## なんだろ



学校や公園を 建てるお金は 誰が出しているの? 救急車に乗っても お金がかからない のはどうして?



私たちの生活に必要な建物や設備、医療、教育、環境などの サービスにかかる費用は税金でまかなわれています。



学校教育や生涯学習、 文化・スポーツの充実のため



高齢者や障がい者、子どもたちが 安心して暮らしていくため



道路や公園、住宅、 下水道などの整備



病気の予防や環境保護、ごみ処理

税金としてみんなから集められたお金は、 みんなのために使われます。税金は、人々が 健康で安全に暮らせるよう、さまざまな 分野で使われています。

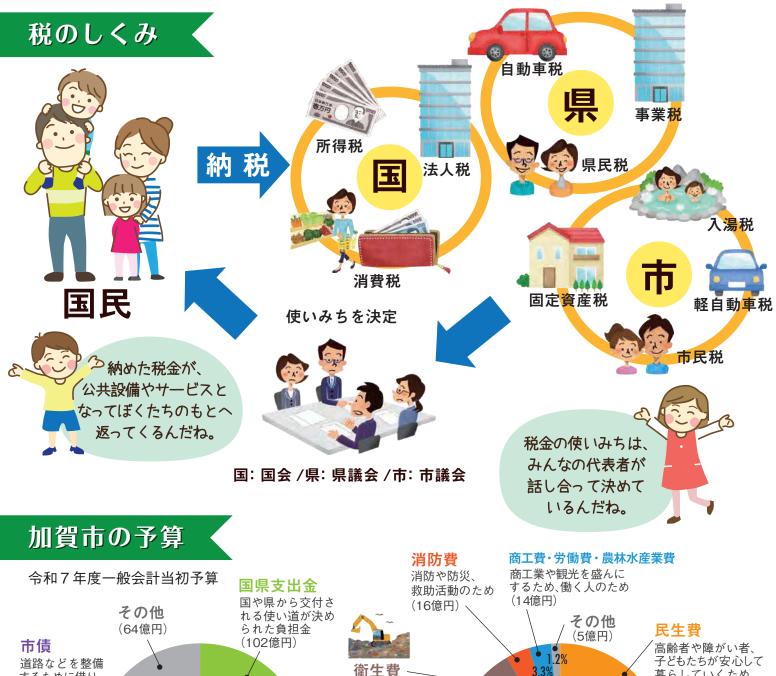


火災の予防・消火や急病人の救助のため

税金のおかげで ぼくたちは安全で快適な 生活を送れるんだね。



加賀市・加賀市和税教育推進協議会



## 暮らしていくため するために借り 15.3% 8.3% 3.8% ごみ処理や (128億円) 入れる市の借金 24.4% 病気予防のため (68億円) (35億円) 30.6% 9.5% 公債費 -16.3% 市の借金を返したり、 418 億円 利子を支払ったり 418億円 9.6% するため (40億円) 22.7% 21.3% 18.0% 総務費 土木費 15.7% まちづくりや 道路や川、公園 などの設備のため 情報化社会に 地方交付税 対応するため (75億円) 市税 (40億円) 市の財政を補うために 市民が納める税 国税の一部が交付 (95億円) 学校や文化活動、 (89億円) スポーツのため (65億円)

## 「税金」は社会を支えるための「会費」

私たちが国や県、市に納める税金は、みんなの安全を守る警察・消防、道路・水道の整備など「みんなのために役立つ活動」や、年金・医療・福祉・教育など「社会での助け合いのための活動」に使われています。そのために必要なお金をみんなで出し合って負担するのが「税金」であり、それはみんなで社会を支えるための「会費」のようなものなのです。